

Makuhari's Memory

2週間の結果は…

市町村アカデミーの存在は受講前から職場の先輩方を通して聞いていました。2週間の研修がある、と。研修内容は気になるものの、宿泊を伴う2週間の研修はなんとなく気が進みませんでした。そんな気持ちで当日を迎え、講義が始まりました。

講義が始まると、講師の方々の知識の深さに驚きました。長年勤められている専任講師、現役税理士、元自治体職員、現役自治体職員など、経歴に裏付けされるように、今まで受講した研修と比べても非常にわかりやすい講義でした。何より、現場の実情を把握してくれており、現場の感覚に沿った解説をしてくれたことが印象的でした。

受講生は全国から約90人の自治体職員が参加していました。初めは皆、硬い様子でしたが、次第に打ち解け最終日には気軽になんでも話せるような間柄になった方も多いように思います。各々の地域や税の知識について情報交換し、今後も継続

した交流を期待できる雰囲気でした。

このように、長期間に亘り集中して税の知識を学ぶ機会や、全国の自治体の方々と交流できる機会はそう多くはありません。今回、このような機会を提供していただいた市町村アカデミーの皆様、快く送り出してくれた職場の皆様、ありがとうございました。ここで学んだ知識や人的ネットワークを財産として、今後も業務に携わっていきたいと思います。



野櫻 太一

山梨県富士吉田市
総務部税務課市民税担当主査
〈受講研修科目〉
住民税課税事務
第37期第2組（令和5年度）